

# 会 議 録

|                    |     |                                                                                                 |      |     |
|--------------------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|
| 会議名<br>(審議会等名)     |     | 第 2 4 回相模原市観光振興審議会                                                                              |      |     |
| 事務局<br>(担当課)       |     | 市長公室 政策部 観光政策課<br>電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 2 3 6 (直通)                                               |      |     |
| 開催日時               |     | 令和 8 年 2 月 1 7 日 (火) 午後 2 時から午後 3 時 3 0 分まで                                                     |      |     |
| 開催場所               |     | 相模原市立 産業会館 4 階 特別会議室                                                                            |      |     |
| 出席者                | 委 員 | 8 人                                                                                             |      |     |
|                    | その他 | -                                                                                               |      |     |
|                    | 事務局 | 9 人 (岡田政策部長ほか 8 人)                                                                              |      |     |
| 公開の可否              |     | <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可 | 傍聴者数 | 0 人 |
| 公開不可・一部不可の場合は、その理由 |     |                                                                                                 |      |     |
| 会議次第               |     | 1 開会<br>2 議題<br>令和 7 年度 of 取組結果及び令和 8 年度の取組予定について<br>3 その他<br>4 閉会                              |      |     |

## 審 議 経 過

### 1 開会

### 2 議題：令和7年度の取組結果及び令和8年度の取組予定について

内容について事務局が説明を行った。委員の主な意見は次のとおり。

#### 【観光政策課の取組全体について】

##### ＜各取組の連携・市内周遊＞

- 様々な取組をしているが緑区に集中しており、つながりがないことが課題ではないか。中央区・南区も含めた市域全体で取組をつなげていくこと、若い人も含めた多くの市民に届く情報発信が必要ではないか。（根本委員）
- ⇒ 上大島キャンプ場で実施したアンケートによると、キャンプ場以外にも行きたいという方が約15%いた。キャンプ場に周辺施設のパンフレットやチラシがあれば、それを見たお客様が訪問してくれるかもしれない。（吉村副会長）
- ⇒ さがみ湖MORIMORIには、イルミネーションを観るだけのために夕方に訪問してくれているお客様が30万人いる。このお客様が来訪する前の昼間の時間帯に訪問できる訪問先が相模湖近辺にあると、エリア全体で誘客できればもっと楽しんでいただけたと思う。また、タイやマレーシアの現地エージェントに相模湖への誘客をお願いしているが、単体では来てもらうことが難しい。周辺を周遊できるよう情報共有いただければと考えている。（鈴木委員）

##### ＜情報発信＞

- 若い人も含めた多くの市民に届く情報発信が必要ではないか。高尾山の来訪客を引き込むことや、津久井湖観光センターの有効活用、観光トイレの改修、キャンプ場などへ引き込む取組から、多くの人に来てもらうように情報発信してほしい。例えば、旅行会社で相模原市のツアーコンテンツを策定する場合、どのようなメニューが考えられるか。（根本委員）
- ⇒ どのようにPRするかが重要であるが、ターゲット層によって発信の仕方を変える必要があり、幅広い層に伝えるのであればインフルエンサーと契約するといったことが考えられる。ターゲットに刺さるような発信の取組が必要と思う。（中嶋委員）
- ⇒ さがみ湖MORIMORIでのPRはほぼSNSであり、1回バズると1日に約2千人が集まるため、SNSや動画作成にお金をかけている。（鈴木委員）
- ⇒ SNS発信に関して言えば、例えば中国人とタイ人とでは嗜好が違う。日本の企業がSNS記事を製作してもバズらなく、バズる方法は国によって違う。（小泉委員）

### ＜民間との連携＞

- 観光政策課でたくさんのいい観光振興を行っているが、これらを民間に渡して商品化していかなければならない、その橋渡しをどのように行うか、行政と民間で役割分担を進めていくことが必要である。観光協会や民間に任せてよいというものがあるのではないか。（梅川会長）

⇒ 日光市の事例で、国立公園での早朝マラソンの取組がある。早朝マラソンは海外ではメジャーで大勢の外国人が来訪しており、来訪客の宿泊受入等の好循環が生まれている。また、地域の学生が受付などの役割を担う形で協力していた。富里市のスイカロードレースは最初は町のイベントだったが、観光バスを使用していろんなところから誘客しており、好循環を生んでいる。（小泉委員）

### 【サイクルツーリズムについて】

- サイクルツーリズムは健康増進にもつながり、良い取組である。稲城市との合同イベントでは、イベント会場で店舗出展などをしていたか。（小泉委員）

⇒ 市内や稲城市を走ったサイクリストが写真や感想をSNSに投稿することで参加

するもので、店舗出店までは行っていなかった。来年度も継続することから、事業の幅を広げられないか検討している。（鈴木課長）

### 【宮ヶ瀬に係る取組について】

- 宮ヶ瀬でのフィッシングが取組に上がっているが、そもそもワカサギは宮ヶ瀬湖に生息しているのか。（八木委員）

⇒ ダムができた当時に県がワカサギを放流し、そのころはワカサギが釣れたと聞いているが、最近の調査ではあまり確認されていない。ワカサギは1年魚であり、釣りができる場所ではそれぞれ放流を行っている。令和8年度に実施予定の実証事業でもワカサギを放流し、生育できる環境が確認しながら事業を進めていきたいと考えている。（鈴木課長）

### 【インバウンドについて】

- 相模原市のインバウンド率のようなデータはあるのか。（吉村委員）

⇒ スマートフォンの設定言語と位置情報に基づくデータはあるが、日本人の情報がないのでインバウンド率は分かっていない。（鈴木課長）

⇒ 上大島キャンプ場では、インバウンドかどうかはわからないが外国人利用者の数は把握している。令和5年が14組だったのに対し、令和6年に125組、令和7年は10か月で121組となっており、突然増えた要因までは不明だが、令和6年から大きく増えている。（吉村委員）

⇒ 宿泊者のデータは各宿泊施設に依頼して、回答して頂ける範囲内で積上げて把握している。ただし、どの程度回答していただけるかは宿泊事業者の判断なのでバラツキがある。(鈴木課長)

⇒ インバウンド関連のデータがあれば、可能な範囲で共有してほしい。(鈴木委員)

#### 【さがみはらのお土産について】

○ お土産は来訪客が買って帰るお土産と、相模原の方が持っていくお土産の2とおりあるが、どちらを想定されているか(齋藤委員)

⇒ 相模原の方が持っていく手土産を考えている。これまでもイベント中心に取り組んできたがなかなか育ってこなかったため、新しいスキームで取り組んでいる。(鈴木課長)

○ お菓子だけでなく食品などの開発も行うのか。(吉村委員)

⇒ 幅広い切り口があると考えているが、まずお菓子でスタートした。(鈴木課長)

⇒ さがみ湖MORI MORIでは、売店には信玄餅等の山梨の商品が多く、アンケートでは地元のお土産がほしいという声も多くいただいている。(鈴木委員)

⇒ 家庭用ゲームで、相模原市では「鮎せんべい」が有名とされている。(中嶋委員)

○ 行政としてどんな支援をしていくのか。(梅川会長)

⇒ パッケージの見直しについて市内の大学に協力いただく橋渡しや、市民にご試食いただいてアンケートを取り、商品の改良に役立てていくような支援を考えている。(鈴木課長)

⇒ 山梨県でいう信玄餅は他のお菓子とは「違い」があり、その「違い」が求められている。「相模原といえば」というストーリー性が必要である。(小泉委員)

### 3 その他

○ 審議委員の皆様は、今回の会議にて任期満了となる。新しい委員の選任に関する手続きは、各団体にまた依頼させていただく。(鈴木課長)

○ 会議の議事録は事務局が作成し、各委員にご確認いただく。(鈴木課長)

### 4 閉会

## 第 2 4 回相模原市観光振興審議会 委員名簿

| 区 分     | 氏 名   | 所属団体等                   |             | 備考         | 出欠席 |
|---------|-------|-------------------------|-------------|------------|-----|
|         |       | 名称                      | 役職等         |            |     |
| 学識経験者   | 梅川 智也 | 國學院大學                   | 教授          | 審議会<br>会長  | 出席  |
|         | 小泉 京美 | 相模女子大学                  | 教授          |            | 出席  |
| 公 募 委 員 | 八木 泰子 | 公募委員                    | —           |            | 出席  |
| 関 連 団 体 | 齊藤 郁午 | 津久井地域商工会連絡協<br>議会 城山商工会 | 事務局長        |            | 出席  |
|         | 根本 敏子 | (公社)相模原市観光協会            | 副代表理事       |            | 出席  |
|         | 吉村 幸弘 | 大島観光協会                  | 会長          | 審議会<br>副会長 | 出席  |
| 民間事業者   | 鈴木 康弘 | 相模湖リゾート (株)             | 代表取締役<br>社長 |            | 出席  |
|         | 櫛見 大  | 東日本旅客鉄道 (株)<br>橋本駅      | 駅長          |            | 欠席  |
|         | 中嶋 博茂 | (株) J T B 相模原支店         | 支店長         |            | 出席  |